

21. 横浜交通開発バス

系統番号	起点	途中経由地	終点	担当営業所	共同運行	運行頻度	備考
61	磯子駅前	新杉田駅前、南部市場前	入国管理局前	磯子		B	新杉田駅～鳥浜町間は平日、土曜の朝夕など頻度A及びB、土曜の日中は運行頻度C、休日は朝夕のみの運行 休日の磯子駅発着は磯子駅発が朝1本、磯子駅行が夕1本のみ運行
61系統解説	<p>金沢地区を代表する路線です。磯子駅前から鳥浜町の運行ですが、磯子駅発着便はあまりなく基本的には新杉田駅発着便の方が多いです。金沢シーサイドラインができる前はこの系統を始め、117、(旧)121、(旧)122系統とともに新杉田駅前から金沢工業団地を結ぶ路線の一翼を担う路線であり、多くの子系統を持つ路線でした。</p> <p>磯子駅前から出たバスは磯子車庫、新杉田駅前を経て金沢区の埋め立て地に入ります。南部市場の先で鳥浜町行きとそれ以外の路線が分岐します。鳥浜町線は左折して工業団地の中を走ります。鳥浜町は専用の折返し場がなく、バスはちょっと手前の路地に入り、裏道を一回りして終点の鳥浜町に着きます。</p> <p>以前は鳥浜町以外にも富岡バスターミナル、なぎさ団地、リネツ金沢、金沢工業団地方面へ向かう路線があり、これらも61系統を名乗っていました。これらの路線は国道357号線を直進し、木材港入口で右折、富岡の団地街に入っていきます。富岡バスターミナルは団地街の中で京浜急行線の富岡駅近くになります。その先はなぎさ団地を循環する便とリネツ金沢・金沢工業団地に向かう路線に分かれていました。なぎさ団地循環線はかつては123系統として開通し、その後いったん廃止となった後で61系統として復活した路線です。金沢工業団地線はシーサイドラインの開業で一度廃止となりましたが復活しました(なお、シーサイドライン開業前のルートとは微妙にルートが異なり、またシーサイドライン開業当時は富岡バスターミナル／(旧)金沢車庫で分割されていました)。</p> <p>リネツ金沢行は2003年6月の施設開業時に新設されました。それにより金沢工業団地まで行くバスは平日の朝夕のみの運行となりました。</p> <p>金沢工業団地は市大病院の近くにあり、かつては有人の折返場があり常にバスがいるような時代もありましたが、リネツ金沢線開業時に折返場は廃止され路線は折返場周辺を循環する路線となりました。</p> <p>富岡バスターミナル、なぎさ団地、リネツ金沢、金沢工業団地方面は市営バスの路線再編により2007年3月で廃止となりました。リネツ金沢行は4年弱の運行でした。なお、なぎさ団地方面は暫定運行系統294系統が新設され、61系統時代と若干ルートが異なりますが運行されています(日中1時間に1循環、1日8循環の運行です)。</p> <p>2007年12月9日より横浜交通開発(株)に移譲されました。また、2009年6月1日から入国管理局の鳥浜町移転に伴い終点が一区間延長され「入国管理局前」発着となりました。変更前の「鳥浜町」の終点付近は工場街の狭い道路を大型のバスがゆっくりと走っていましたがそれも見られなくなりました。</p>						
100	鴨居駅前	(直行)	ららぽーと横浜	緑		C	ららぽーと横浜シャトルバス
100系統解説	<p>ららぽーと横浜のシャトルバス(鴨居駅北口)～ららぽーと横浜を引き継いだ路線です。通常、鴨居駅及びららぽーと横浜で発行される「乗車券引換券」と、バス車内で発行される「乗車券」の2枚がセットになっていれば運賃が無料になります(持っていない場合は大人100円、小児50円となります)。鴨居駅前を出ると鴨居橋交差点を左折、鴨池大橋を渡りららぽーと横浜に向かいます。なお、100系統となっていますが、表面的には「直行」となります。ちなみに100系統自体は初代は磯子駅前からの汐見台循環、2代目は新杉田駅前～上中里団地～洋光台駅という路線で使用されました。2015年4月1日より横浜市交通局から横浜交通開発に移管されました。</p>						

21. 横浜交通開発バス

系統番号	起点	途中経由地	終点	担当営業所	共同運行	運行頻度	備考
117	新杉田駅前	(急行)木材港入口、幸浦1丁目	三菱金沢工場前	磯子		C	休日、年末年始運休 土曜日は朝夕のみの運行 平日朝の三菱金沢工場行、平日夕の新杉田駅行は頻度A
117系統 解説	<p>新杉田駅と金沢区の並木地区にある三菱金沢工場を結ぶ路線です。かつては金沢シーサイドラインに平行する形で新杉田駅～金沢工業団地という路線もありましたが、シーサイドラインの開業と同時に廃止となりました。新杉田駅から幸浦1丁目までは国道357号線を通り、幸浦1丁目で左折し、三菱金沢工場に至ります。</p> <p>2007年12月9日より横浜交通開発(株)に移譲されました。</p> <p>2013年10月15日より全便急行便に変更となり、新杉田駅～木材港入口間は全て通過することになりました。</p>						